

【「気胸」の治療のために入院経験のある患者さん、またはご家族の方へ】

臨床研究に対するご協力をお願い

岩手医科大学呼吸器外科学講座では、上記の病気で入院された方の診療情報（カルテ情報）及び検査情報を使用して下記の臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。過去の情報をもとに研究を行いますので患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については細心の注意を払って取り扱います。

研究課題：

胸腔ドレーン創を気胸の手術ポートに二次利用する妥当性についての後ろ向き観察研究

1. 研究の対象

2014年1月1日から2019年12月31日の間、気胸と診断されて当科で手術を受けられた方

2. 研究期間

倫理委員会承認後～2027年12月31日まで

3. 研究目的・方法

気胸の手術患者さんはそのまま手術の方と胸腔ドレーンというチューブを胸に入れ空気を抜く治療をしても治らずに手術になる方に分かれます。チューブを入れた創部を手術に利用することで創をひとつ減らせるため当科では積極的に創を利用していますが、それによる特徴を過去のデータを基に解析し、今後の治療に役立てることを目的とします。

4. 研究に用いる試料・情報の種類・情報の管理について

年齢、性別、喫煙歴、既往歴、入院日数、発症から手術までの日数、術後在院日数、術式、手術時間、手術創の個数、出血量、血液検査データ、術後合併症等

使用した情報は匿名化して使用します。2032年12月31日まで保管しますが、研究内容の変更により保管期間の延長や他の研究へのデータを活用させていただくことはあります。

5. 研究費および利益相反

研究費は呼吸器外科学講座の講座研究費を用いて行われます。本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等との経済的な利益関係はありません。

保険診療の範囲で実施された治療内での過去のデータを使用しますので、患者さんの経済的負担はありません。また謝礼もございません。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。本研究への参加を希望されない場合もお申し出下さい。参加を拒否されても不利益はございません。

照会先および研究で情報の利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：出口博之

岩手医科大学医学部呼吸器外科講座

〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1

TEL：019-613-7111（内線：6231） FAX：019-907-6714